

迎賓館だより第3号

～迎賓館赤坂離宮の一般公開について～

日本外交の一端を担う、国の迎賓施設としての意義を、多くの方にご理解いただくため、迎賓館では、開館翌年の昭和50年より、接遇に支障のない時期を選び、館内を一般に公開する「参観」を行っています。

平成21年からは、「前庭公開」を新たに実施し、公開の機会の充実に努めています。

今回は、「参観」「前庭公開」それぞれの特徴をお伝えします。

迎賓館赤坂離宮の一般公開(平成26年の場合)

	参観	前庭公開
日程	夏季の10日間	秋季の3日間
公開範囲	本館(公用スペースのみ)、 玄関庭、主庭	玄関庭、門庭
定員	各日2,000名×10日間	なし
事前申込	要(応募多数の場合は抽 選により参観者決定)	不要
年齢制限	中学生以上	なし

参観スケジュール

「次の参観はいつですか？」というお問い合わせをよく頂戴しています。
平成27年参観の詳細は未定ですが、平成26年は下記の日程で参観を実施いたしました。

平成26年 迎賓館赤坂離宮の参観スケジュール

5月上旬 参観に関する案内開始

5月9日～6月5日 事前申込期間

○申し込みは官製往復はがき又はインターネットにて受け付けます。

○1回の申し込みにつき、4名(中学生以上)まで申し込みできます。

○定員を超える応募があった場合は、抽選で参観者を決定します。

7月下旬 結果通知

【参考】迎賓館赤坂離宮の参観倍率(過去3年分)

平成26年	3.51倍
平成25年	2.35倍
平成24年	1.25倍

○参観者・参観日の変更はできません

8月22日～31日 参観

●過去の参観実績は、

【参観実施状況】 <http://www8.cao.go.jp/geihinkan/sankan/ippan.html>

も併せてご確認ください。

参観のながれ

受付



まずは受付をお済ませください。
開門直後は混み合いますので、
時間を見計らってお出てください。



受付後、西玄関から本館内へ...



建物内の写真撮影はできません。



順路に沿って、4つの公用室をご覧になれます。
それぞれの部屋では、ボランティア説明員が解説を
行っています。

外へ出て、主庭へ...

主庭



噴水と本館を背に、記念写真をパチリ！
この写真が撮れるのは、参観の時だけです。



主庭で記念植樹木や公式随員の客室、盆栽等を眺めた後は、玄関庭へ...



最後は玄関庭から、本館の外観をお楽しみ
ください。

前庭公開

迎賓館赤坂離宮の前庭公開は、天皇陛下御在位20年慶祝行事の一環として、平成21年にスタートしました。同年12月には、迎賓館赤坂離宮が国宝に指定され、文化財に親しんでいただく機会を確保する観点から、以降も毎年秋季に実施しています。

前庭公開では、本館内をご覧いただくことはできませんが、事前申込不要で、年齢制限なく、入場できます。

クロマツの日本的風情が印象的な門庭を抜けると、目の前には白と緑の洋風宮殿が広がります。明治の洋風建築の到達点の一つとも言われる本館を、ごゆっくりご鑑賞ください。

平成26年 前庭公開の様子



平成26年の前庭公開には、3日間で約14,500名が来場されました。迎賓館開館40周年を記念し、特別開門した正門の前には、多くの方が列を作っていました。前庭は記念写真を撮られる方や散策を楽しまれる方で賑わい、ボランティア説明員による解説も盛況でした。

京都迎賓館の参観について

京都迎賓館は、日本の歴史、文化を象徴する都市・京都で、海外からの賓客を心をこめてお迎えし、日本への理解と友好を深めていただくことを目的として、平成17年(2005年)に開館した迎賓施設です。

京都迎賓館でも、迎賓館赤坂離宮とともに、夏季の10日間、参観を実施しています(事前申込要)。

次回の参観日程や申し込み方法等は、平成27年5月上旬頃、内閣府ホームページの迎賓館のページに掲載する予定です。

